

著者プロフィール

◆ **山田雅文**：北海道大学大学院医学研究院小児科学教室

1990年，北海道大学医学部卒業，同大学小児科入局。1995年，同大学小児科で免疫疾患の臨床と研究に従事。2000年，医学博士取得。2002年，米国NIHに留学。2006年，北海道大病院小児科助手。2012年，同講師。2017年より現職。

専門領域：原発性免疫不全症



◆ **楠田 聡**：杏林大学医学部小児科客員教授

1978年，大阪市立大学医学部卒業。1982年，大阪市立小児保健センター医員。1985年，NIH, NICHD研究員。1993年，大阪市立総合医療センター新生児科医長。2003年，東京女子医科大学母子総合医療センター新生児部門。2017年，杏林大学医学部小児科客員教授。

専門領域：新生児学，内分泌学，栄養学

◆ **金兼弘和**：東京医科歯科大学大学院小児地域成育医療学講座教授

1986年，金沢大学医学部医学科卒業。同年，同小児科入局。1991年，同大学院修了。同年，新湊市民病院医長。1993年，金沢大学医学部附属病院医員。1995年，米国FDA Visiting Fellow。1997年，富山医科薬科大学附属病院助手。2001年，同講師。2014年，東京医科歯科大学大学院成長発達病態学分野准教授。2018年7月より現職。

専門領域：原発性免疫不全症，感染症（とくにEBウイルス），血液・悪性腫瘍



◆ **小山耕太郎**：岩手医科大学医学部小児科学講座主任教授

1980年，岩手医科大学医学部卒業。同年，同大学大学院医学研究科。1981年，東北大学小児科。1984年，岩手医科大学大学院医学研究科終了。1986年，東京女子医科大学附属日本心臓血圧研究所循環器小児科。1989年，カリフォルニア大学ロサンゼルス校ハーバーメディカルセンター。1995年，岩手医科大学医学部小児科学講座講師。2002年，同准教授。2007年，同特任教授。2014年，同教授。2017年より現職。

専門領域：小児科学，循環器病学，超音波医学

◆ **村松秀城**：名古屋大学大学院医学系研究科小児科学

2000年，名古屋大学医学部医学科卒業。2006年，同大学大学院医学系研究科小児科学。2010年，同修了。2000年，愛知県厚生連安城更生病院研修医。2001年，同小児科。2003年，名古屋大学医学部附属病院小児科。2004年，名古屋第一赤十字病院小児血液腫瘍科医師。2007年，名古屋大学医学部附属病院小児科。2010年，同助教。2018年，同講師。

専門領域：小児血液・がん，原発性免疫不全症候群



◆ **赤木美智男**：杏林大学医学部医学教育学教授

1979年，東京大学医学部卒業。同年，同大学小児科。1980～1991年，都立府中病院，東京大学など。1991～1993年，トロント大学研究員。1994年，杏林大学小児科。2003年より現職。

専門領域：医学教育学，循環器